

2023年6月22日
プレスリリース No.006-23



静岡文化芸術大学



浜松市楽器博物館

SNS 広報連携プロジェクト発足！ 楽器の魅力を発信します

静岡文化芸術大学は、国内唯一の公立楽器博物館である浜松市楽器博物館と連携し、大学生の若者目線で若い世代に向けた同館の魅力を発信するプロジェクトをスタートします。

■「博学連携」で取り組む広報プロジェクト

浜松市が進める「音楽のまちづくり」の一環として1995年4月に設立された浜松市楽器博物館は、世界の楽器を平等に展示することをコンセプトに、収蔵庫コレクションや事業活動など、世界的に評価されています。一方で、同館の抱える事業周知と集客、情報発信の課題に対し、日常的にSNSに触れ利用している大学生の知識や経験を活かそうと、本プロジェクトが企画されました。静岡文化芸術大学の博物館学芸員養成課程で資格取得を目指して学ぶ学生にとっても、授業だけでは得ることが出来ない経験を積み、現場での交流を得る機会となります。

このような「博学連携」の取り組みは全国的にも珍しく、同館の人材養成及び本学の地域貢献としての意義を持ちます。

■4つのSNSを活用して世界へ発信

本プロジェクトは、本学博物館学芸員養成課程科目「博物館情報・メディア論」(担当:芸術文化学科・田中裕二准教授)の一環として行われ、受講する学生22名が参加しています。学生たちは同館が管理運営する4つのSNS(Twitter、Instagram、Facebook、YouTubeチャンネル)を活用し、それぞれの利点や特性を分析し、ターゲットを特化したうえで、学生たちが取材からコンテンツの制作までを行います。

浜松市楽器博物館の全面的な協力により、普段は公開していない特別展や関連イベントの準備段階やリハーサルなどの「舞台裏」も取材を予定。まずは特別展「どうする江戸の音楽」(7月15日～12月12日)の展示準備の様子を学生たちが取材します。

報道関係者の皆様におかれましては、その様子を取材いただけますようお願いいたします。

■学生取材概要

取材日程：2023年6月28日(水) 16:00～17:00
※楽器博物館休館日に特別に入館し、特別展準備の裏側を取材します。

場所：浜松市楽器博物館

参加学生：プロジェクトメンバー 12名

当日対応者：浜松市楽器博物館 館長 鶴田雅之
静岡文化芸術大学 准教授 田中裕二

当日問合せ：浜松市楽器博物館 tel. 053-451-1127

SUAC×浜松市楽器博物館
「おんせん♪プロジェクト」発足！

略して「おんプロ」

「音」を「千人(1000人)」に、「宣伝」することを目標に、多くの人たちに楽器博物館の魅力、楽器の魅力を伝えていきます！

<本リリースに関する問い合わせ>

静岡文化芸術大学 企画室 (担当:松本)
Tel. 053-457-6113 / Fax. 053-457-6123
Email. kikaku@suac.ac.jp

公式 Web サイト

